（別記）

令和８年度新宮市農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当地域では、水稲を中心に三佐木地区、高田地区、熊野川地区などで野菜や果樹なども盛んに作付けされている。令和７年度の耕地面積は１５９ha、うち水田面積は１１９ha、水稲作付面積は５７ha（令和７年度耕地面積調査、農林水産省データ）である。

近年、農業者の高齢化が進むとともに、後継者不足となり、農家戸数の減少が見られ、担い手不足が深刻化している。また宅地化が進み農用地の減少が見られる。生産面においては、夏期高温による農作物の品質低下や収穫遅延、燃油高騰に伴う生産コストの増加や台風などによる水害等の自然災害が農業経営に影響を与えている。特に台風による水害が多く、農作物への影響だけでなく、農地の災害復旧が必要となる被害が多い。

２　高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

〇適地適作の推進

・温暖な気候で鳥獣被害が多い地域なので、地域獣害被害が比較的少ないにんにく、当地域の名物である、めはり寿司の原料のたかな、収益性が高く周辺地域でも栽培が盛んであるイチゴ、さつまいもを推進していく。

〇収益性・付加価値の向上

・地元の飲食店との連携、ネット等でのＰＲ及び直売に取組み収益性・付加価値を向上させていく。

３　畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

〇転作作物の本作化や、計画的な農地の集積・集約を図っていく。また地域の関係者とも協議し営農意向調査等を行い高収益作物の導入を促進し収益性を向上させていく。

〇担い手への耕作地の集積（作業の効率化）や雑草・連作障害の抑制等を目的に、水稲と転換作物の作付を実施している農地については、計画的なローテーションを行うよう地域の状況を踏まえて検討していく。

４　作物ごとの取組方針等

（１）主食用米

主食用米は、生産数量参考地に沿った作付面積を確保し、需要に応じた生産に取組むとともに、高品質安定生産を推進する。

（２）備蓄米

実需を踏まえた生産の取組を支援する。

（３）非主食用米

飼料用米、米粉用米、加工用米、WCS 用稲、新市場開拓用米等の非主食用米は、実需を踏まえた生産の取組を支援する。

（４）麦、大豆、飼料作物

飼料用作物は、飼料自給率の向上と水田の有効活用に資するものとして、畜産農家との連携を基本に需要に応じた作付けを進め、生産性の向上を図る。

麦、大豆は、需要を踏まえ、生産拡大を図る。

（５）そば、なたね
実需を踏まえた生産の取組を支援する。

（６）地力増進作物
実需を踏まえた生産の取組を支援する。

（７）高収益作物
野菜、花き、果樹等は、本地域の農業において占めるウエイトは低く産出額を小さいが、地域振興作物として位置付けたイチゴ、たかな、にんにく、さつまいもは収益性が高く、振興を図ることが重要である。特にイチゴは周辺地域でも盛んであり当地域の特産物として推進する。

５　作物ごとの作付予定面積等　～　８　産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※　農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位:ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和８年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	57		57		57	
備蓄米						
飼料用米						
米粉用米						
新市場開拓用米						
WCS用稲						
加工用米						
麦						
大豆						
飼料作物	0.8		1.6		2	
・子実用とうもろこし						
そば						
なたね						
地力増進作物						
高収益作物	2.2		7.4		7.7	
・野菜	0.95		6		6.3	
・花き・花木			0.5		0.5	
・果樹	1.28		0.9		0.9	
・その他の高収益作物						
その他						
・〇〇						
畑地化						

６ 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標		
				前年度（実績）	目標値
1	地域振興作物（いちご、たかな、にんにく、さつまいも）	地域振興作物の作付支援	交付面積	(令和7年度)73.87a	(令和8年度)88a
2	地域振興作物（いちご、たかな、にんにく、さつまいも）	地域振興作物の作付拡大支援	拡大面積	(令和7年度)22.3a	(令和8年度)37a
3					

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：和歌山県

協議会名：新宮市農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	地域振興作物の作付支援	1	31,000	別紙のとおり	作付面積に応じて支援
2	地域振興作物の作付拡大支援	1	6,000	別紙のとおり	作付を拡大した面積へ加算助成

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携）」と記入してください。
　　ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
　　なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。
※2　「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3　産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4　産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

別表1

新宮市農業再生協議会　地域振興作物			
いちご	たかな	にんにく	さつまいも